

概要

議事次第

第3回公園水泳プール指定管理者選考委員会 開会

(公開部分)

・公開での意見交換・採点・集計・総合評価

(作業手順説明)

- (1) 意見交換（不開示情報を除く）
- (2) 採点
- (3) 各委員から選考採点表を提出してもらい、事務局で集計
- (4) 集計の結果、最高評価点を得た団体が指定管理者候補団体として選考される。最高評価点が総得点数の60%（公園水泳プールは1,100点の60%（660点））に達しないと落選とし、該当団体無しとする。
- (5) 今後について（選考結果を「答申」として横須賀市長に提出する など）、委員長より説明。

(1) 意見交換

公園水泳プール 応募団体① よこすかパークプールパートナーズ

(委員)

○選考基準3 利用者への配慮について

- クレームやトラブル等にかかる研修会を設け、従業員の共通理解を図っており、十分な対応が予定されている。

○選考基準9 シーズン時における魅力的な事業の提案について

- 内容の更なる検討を行うことでより良くなると考える。

○選考基準10 シーズンオフ時における魅力的な事業の提案について

- 子どもが飛びつくような企画など、現在の提案内容にとどまらず、追加で企画を実施して欲しい。

○選考基準11 ニーズに合った利用者への対応について

- コミュニケーション能力の育成で、フェイス・トゥ・フェイスの関係構築などを行っており、親しみやすい管理、運営が期待できる。

○総評

- 全体的に及第点であると思うが、もう少し工夫した企画等を実施することによって、利用者になる満足度を与えることができると考える。

(委員)

○選考基準3 利用者への配慮について

利用者への公平性確保を念頭に置いた業務執行が期待でき、また、利用者の声を反映する仕組みが確保されている。

○選考基準 6 地域貢献について

地域人材の雇用や市内企業への発注等地域貢献に配慮した取り組みに期待できる。

○選考基準 8 安全の確保及び緊急時の対応について

衛生的で安全安心に配慮した施設運営に資する提案がなされていると感じた。

○選考基準 12 指定管理料について

経費が削減できた場合はサービス向上への還元を検討する提案となっているところは評価できる。

○総評

研修等による人材育成を行うとともに、適切な人員体制が確保されており、また、利用者の声を積極的に把握し利用しやすい環境の整備に努める計画となっている。これらにより、安全で快適な施設の維持管理が期待できる提案となっていると考える。

(委員)

○選考基準 4 リスクへの対応について

- 火災、地震、津波等を想定した緊急対応マニュアルを作成するとし、すべてのスタッフに救命講習の受講を義務付けるなど事故への備えを行っていることが評価できる。

○選考基準 8 安全の確保及び緊急時の対応について

- 代表企業は、過去の利用者事故による救急対応件数はゼロであり、安全性のノウハウを多く有しているものと思われ、十分な対応が期待できる。

○選考基準 11 ニーズに合った利用者への対応について

- トイレトレーニングが終了していない子どものために、ビニールプールの設置を行うとしており、利用に合わせた柔軟な管理運営が見込まれる。

○選考基準 12 指定管理料について

- 安全性を考慮しつつ、上昇を続けている人件費、光熱費、各材料原価に対応したものとなっているが、その上で経費削減できた場合の還元方策を具体的に挙げており、ノウハウを活かした管理によるコスト削減にも期待したい。

○総評

- 申請団体における代表及び構成企業は、公営プールの指定管理業務の実績があり、過去利用者事故による救急対応件数はゼロであるほか、火災や地震等を想定したマニュアルを作成し、普通救命講習を義務付けるなどにより様々なリスク対応を図るとしており、安全の確保及び緊急時の対応を重要視していることは評価できる。

(委員)

○選考基準４ リスクへの対応について

- ヒヤリハットの事例の収集、防災計画の確立、対応フローなどを確認した。人為的過失について特に注意を払い、教育・点検に注力してほしい。また、自然災害のほか、近年の異常気象により熱中症のリスクが高まっているため、事前に対策を考えてほしい。
-

○選考基準５ 障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮について

- 対応した法に基づく行動計画や取り組みを確認した。当該施設は、バリアフリーやユニバーサルデザインに対応できていないため、可能な範囲で柔軟に対応されることに期待したい。

○選考基準７ 人員体制について

- 人員配置や人材育成について明確に記載し適正な提案がされている。高齢者雇用について積極的に取り組んでいるが、健康面も配慮して、緊急時対応に影響を与えぬよう、配置や体制など異なる目線での配慮も必要と考える。

○選考基準９ シーズン時における魅力的な事業の提案について

- キッチンカーの設置や物販サービスなど、老朽化を感じさせない施設利用が提案されている。集客を上げる事業提案や新たなPR手法には、さらなる魅力向上につながる提案を今後期待したい。

○総評

- 安全を最重要視しており、経験やノウハウを活かした施設運営に期待できる。また、雇用状況やイベントなど、地元と積極的につながる姿勢は評価している。
- 一方で、新規の顧客を獲得し、利用者数を伸ばしていくという積極的な姿勢は弱く感じており、その取組がなされていくことを期待する。

(委員)

○選考基準１ 法令順守について

- 様々な施設を含めた指定管理者としての実績があり、関連法令、条例等の理解、遵守という点で、安定した管理運営が期待できる。

○選考基準２ 施設管理について

- 本施設における長年の管理と他施設での管理実績も十分にあること、また、市が目指す基本施策等を強く意識した施設管理・運営ができると判断する。

○選考基準７ 人員体制について

- 人員配置体制の提案については、施設の規模別・利用者状況に応じてスタッフの人数を増減させるなどの工夫が見られ、安全な運営ができると考える。

○選考基準 10 シーズンオフ時における魅力的な事業の提案について

➤ 地域と連携し、地域に愛される施設になってもらうことを期待する。

○総評

共同事業体として各々の得意分野を、最大限に活かした提案内容を、項目ごとに示して欲しかったという点はあるが、これまでの同施設の管理実績や運営提案内容は、指定期間中、安定した管理運営及び管理能力を有していると判断する。

(2) 各委員採点 約5分間

(3) 集計 約10分間

(4) 確認・結果発表・総合評価

①集計結果を各選考委員に配布し、誤りが無いか確認。

②委員長より下記について説明し、結果発表。

- ・採点項目ごとの点数については、申請団体の不利益となる可能性があるため発表しない。
- ・基礎項目評価の合計点、提案評価の1～13の項目ごとに選考委員全体の合計点、そして総合計の点数のみ発表する。
- ・提案評価の1～4の各項目の委員全員の合計点が5点未満の場合と、総配点（1,100点）の60%（660点）に満たない場合は、選考することができず、たとえ1団体であっても選考しない。

③委員長より下記について説明。

- ・よこすかパークプールパートナーズの点数は、807.5点であり、最低基準点である60%（660点）をクリアしている。
- ・本委員会として、令和7年4月からの公園水泳プール指定管理者の候補者として、よこすかパークプールパートナーズを選考する。

④委員長より下記について説明。

- ・本委員会は、横須賀市長からの「諮問」を受けて選考を行っているため、今回の選考結果を「答申」として市長に提出する。最終的には、令和6年12月定例議会にて審議の後、議決を得て指定管理者として正式決定する。なお、選考結果は、後日、市議会に対し資料提出されるほか、横須賀市ホームページでも公表する。

● 事務局からの連絡事項

終了

【事務担当：横須賀市 公園管理課 管理第2係 青木・福田 TEL046-822-9561】

公園水泳プール指定管理者選考 採点集計表

(単位: 点)

区分		評価項目	配点	よこすかパークプール パートナーズ
1		基礎項目	150点満点	107.5
2	(1)	法令遵守	50点満点	40
	(2)	施設管理	50点満点	40
	(3)	利用者への配慮	50点満点	45
	(4)	リスクへの対応	50点満点	35
	(5)	障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮	50点満点	40
	(6)	地域貢献	50点満点	35
	(7)	人員体制	50点満点	40
	(8)	安全の確保及び緊急時の対応	200点満点	160
	(9)	シーズン時における魅力的な事業の提案	100点満点	60
	(10)	シーズンオフ時における魅力的な事業の提案	50点満点	40
	(11)	ニーズに合った利用者への対応	150点満点	105
	(12)	指定管理料	100点満点	60
合 計			1,100点満点	807.5
順 位				1 位